

第5回 あびこeモニターアンケート 「今後の公園・緑地のあり方について」集計結果

アンケート送信日	令和3年2月1日（月）
実施期間	令和3年2月1日（月）から令和3年2月14日（日）まで
登録者数	297名
回答者数	227名
回答率	76.43%

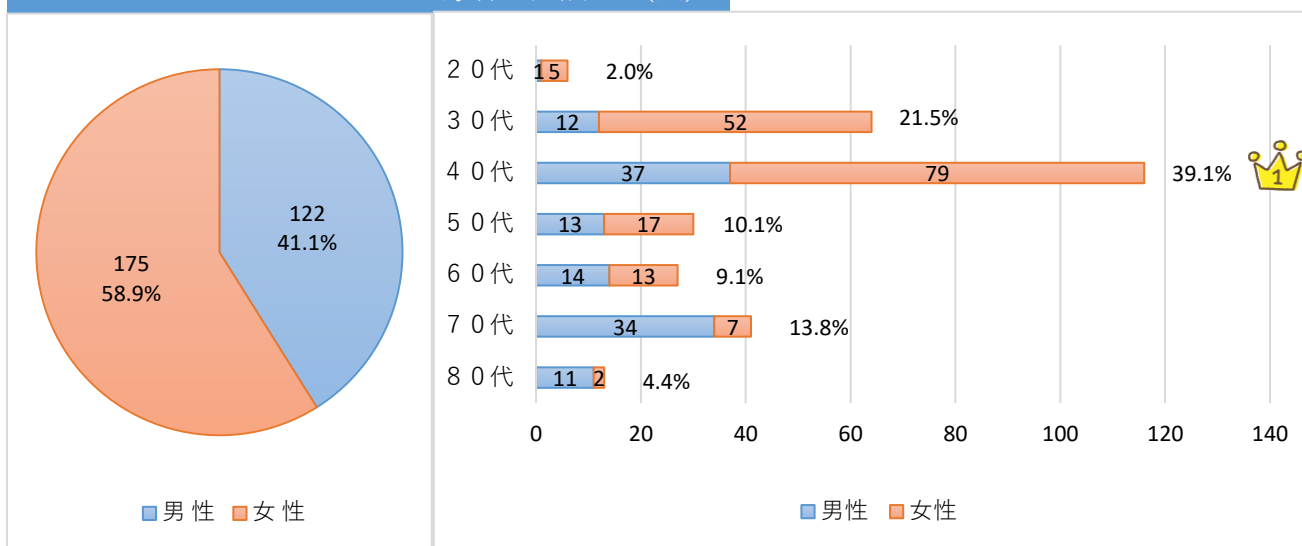
<担当課> 公園緑地課

<実施の目的>

地域ニーズに対応した公園・緑地整備の推進に向け、市民に身近な公園・緑地について、どのように感じているかご意見を伺い、今後の参考とするため、アンケートを実施します。

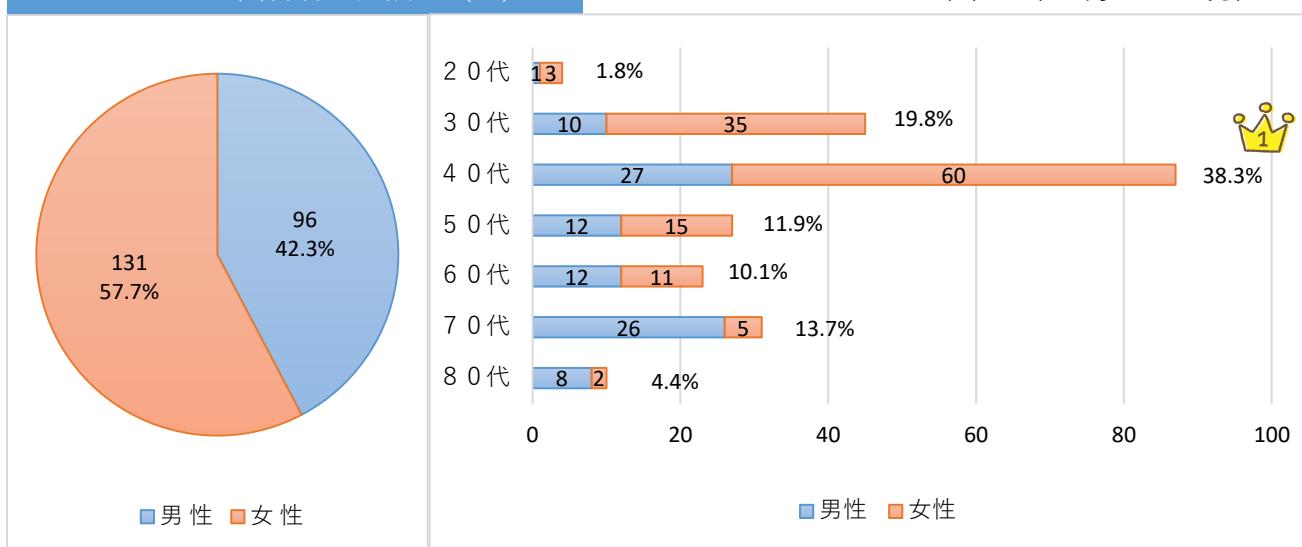
<あびこeモニターアンケート登録者の内訳>（人）

令和3年2月15日現在



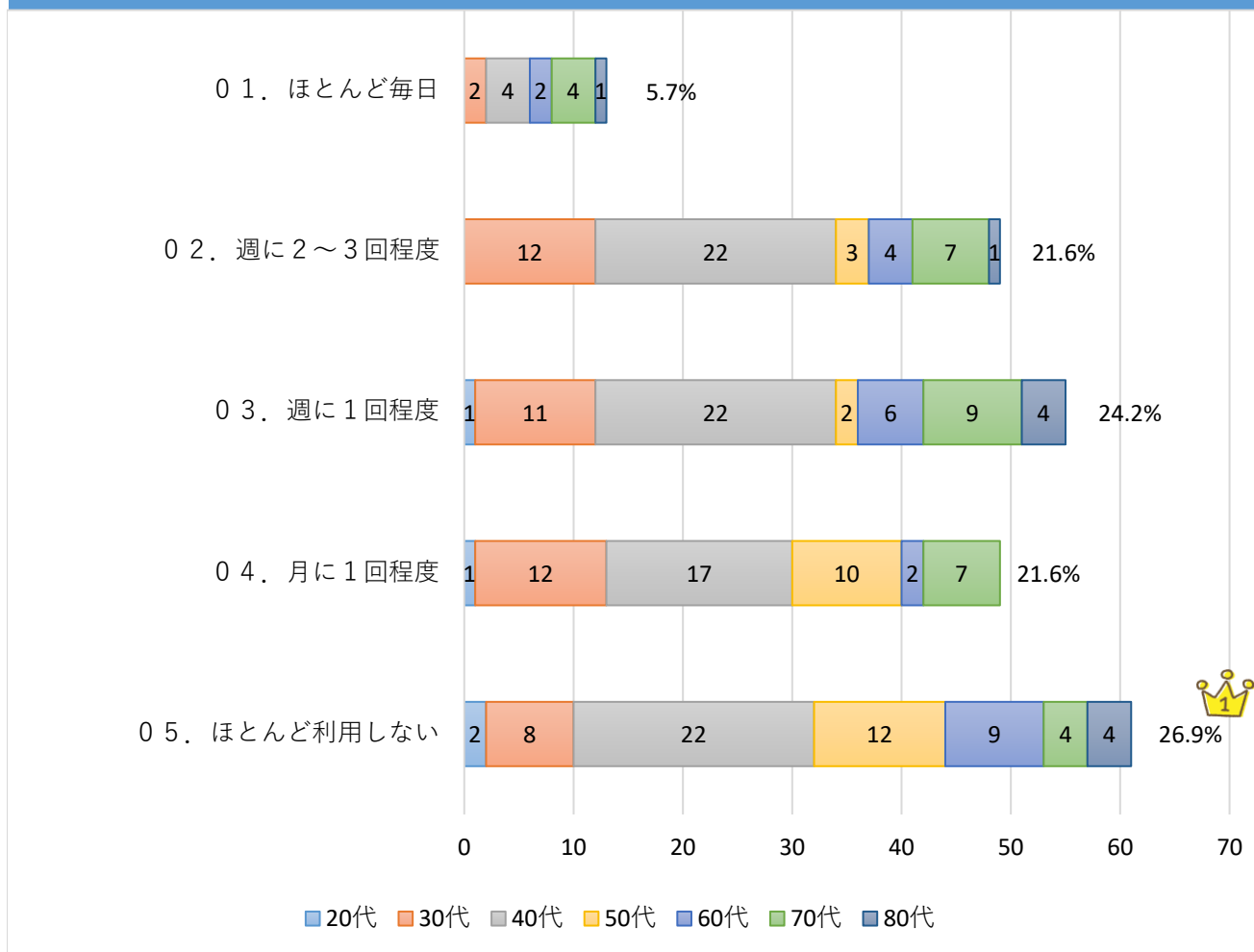
<アンケート回答者の内訳>（人）

令和3年2月15日現在



※構成比は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、構成比の合計が100%にならない場合があります。（次ページ以降も同じ。）

問1 どのような頻度で公園を利用しますか。

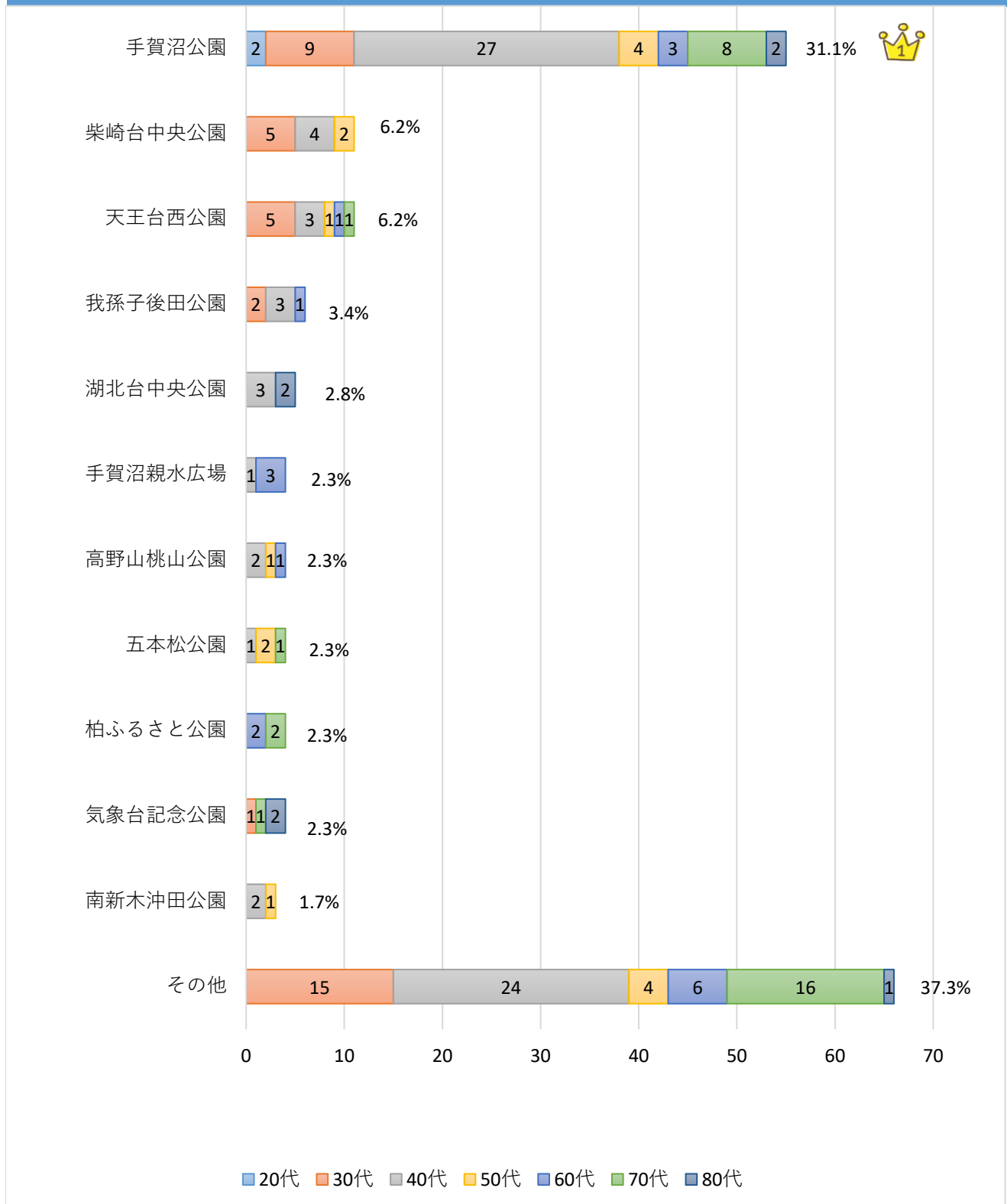


※構成比は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、構成比の合計が100%にならない場合があります。（次ページ以降も同じ。）

<コメント>

全体的には、週に1回以上公園を利用する人が約52%で、ほとんど利用しない人が約27%となりました。世代ごとに見てみると、20代の割合が少ないものの幅広い世代で公園をご利用いただいている状況がうかがえます。

問2 問1で01から04と回答した方にお聞きします。最もよく行く公園を教えてください。

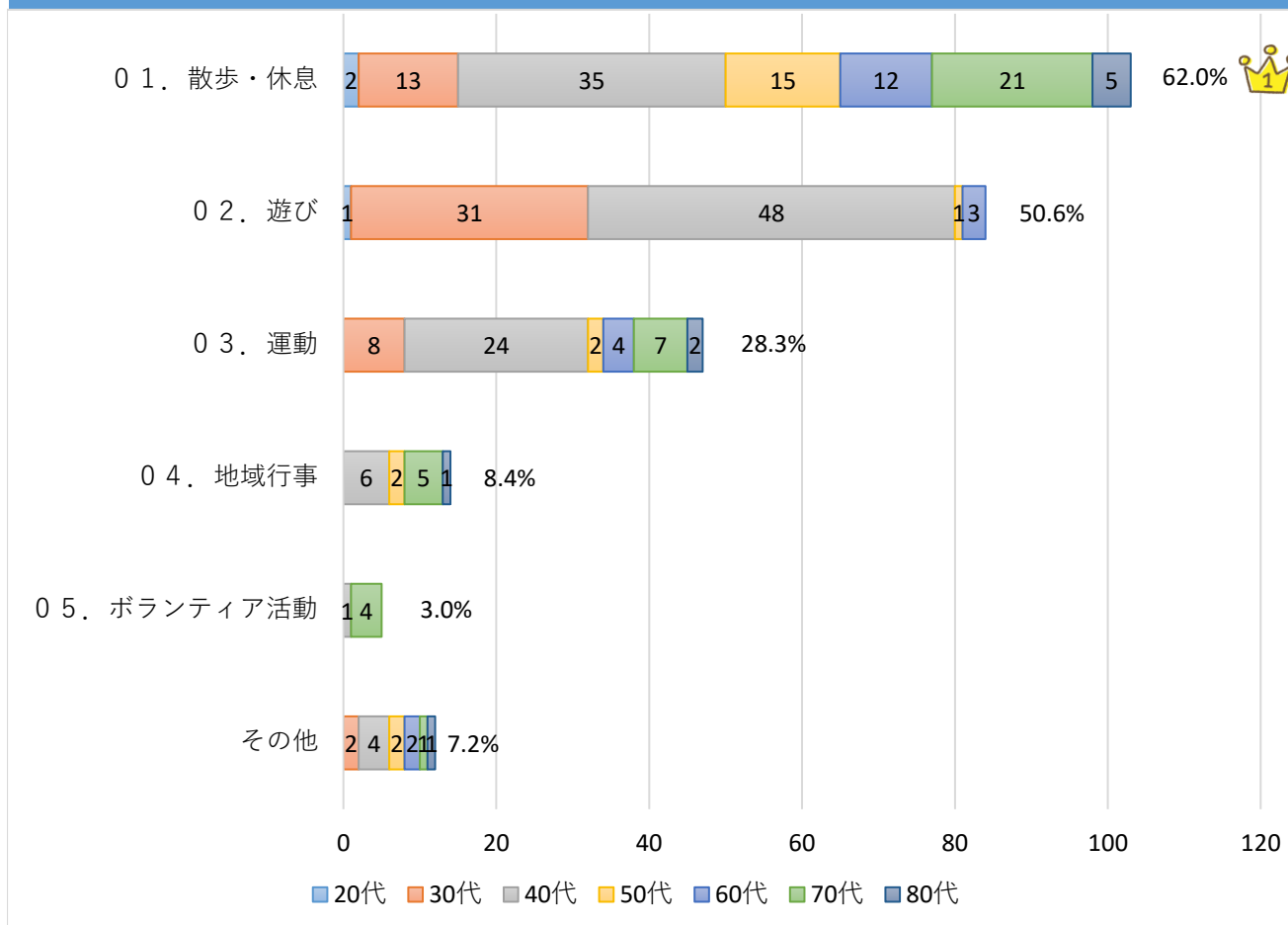


※複数の公園を記入された方もいるため、問1で01から04を選んだ方の総数と異なっております。

<コメント>

住宅街の小規模公園のご利用が主となり、大きな公園では手賀沼公園が最も利用されていることが分かりました。水辺や木々に囲まれ、自然と触れ合える場所が求められていると考えられます。

問3 問1で01から04と回答した方にお聞きします。公園を利用する目的は何ですか。（あてはまるものをすべてお選びください。）



※複数選択のため、当該選択肢を選んだ方を問1で01から04を選択した方で割った数値となっております。

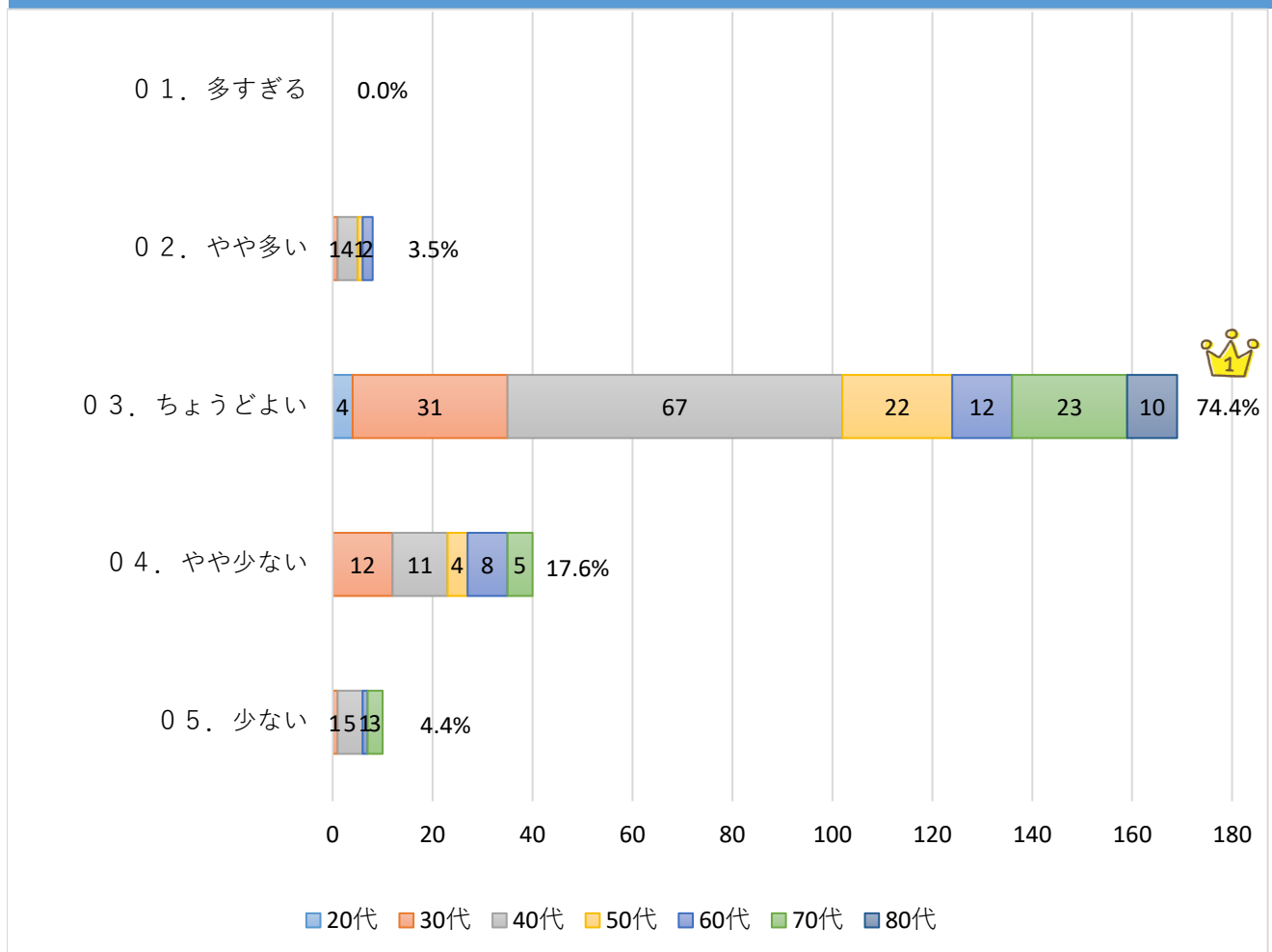
【その他回答】

- ・ 犬の散歩（同様の回答複数あり）
- ・ 図書館のついで（同様の意見複数あり）
- ・ 子どもや孫と遊ぶため（同様の意見複数あり）
- ・ 花見（同様の意見複数あり）
- ・ 自治会のシルバー会でのペタンク練習
- ・ 読書
- ・ あびこんショッピング、舞々亭での食事
- ・ ポールウォーキング、買い物
- ・ 日光浴
- ・ 息子のサッカー試合等
- ・ 自治会館

<コメント>

公園の利用として多いのは、「01.散歩・休息」の62%と「02.遊び」の約51%となった。「01.散歩・休息」は全年齢層に、「02.遊び」は30代～40代に多く選ばれています。また、前述に次いで「03.運動」が挙げられており、体を動かす目的に来園されている人が多いと考えられます。

問4 公園・緑地の数についてどう思いますか。

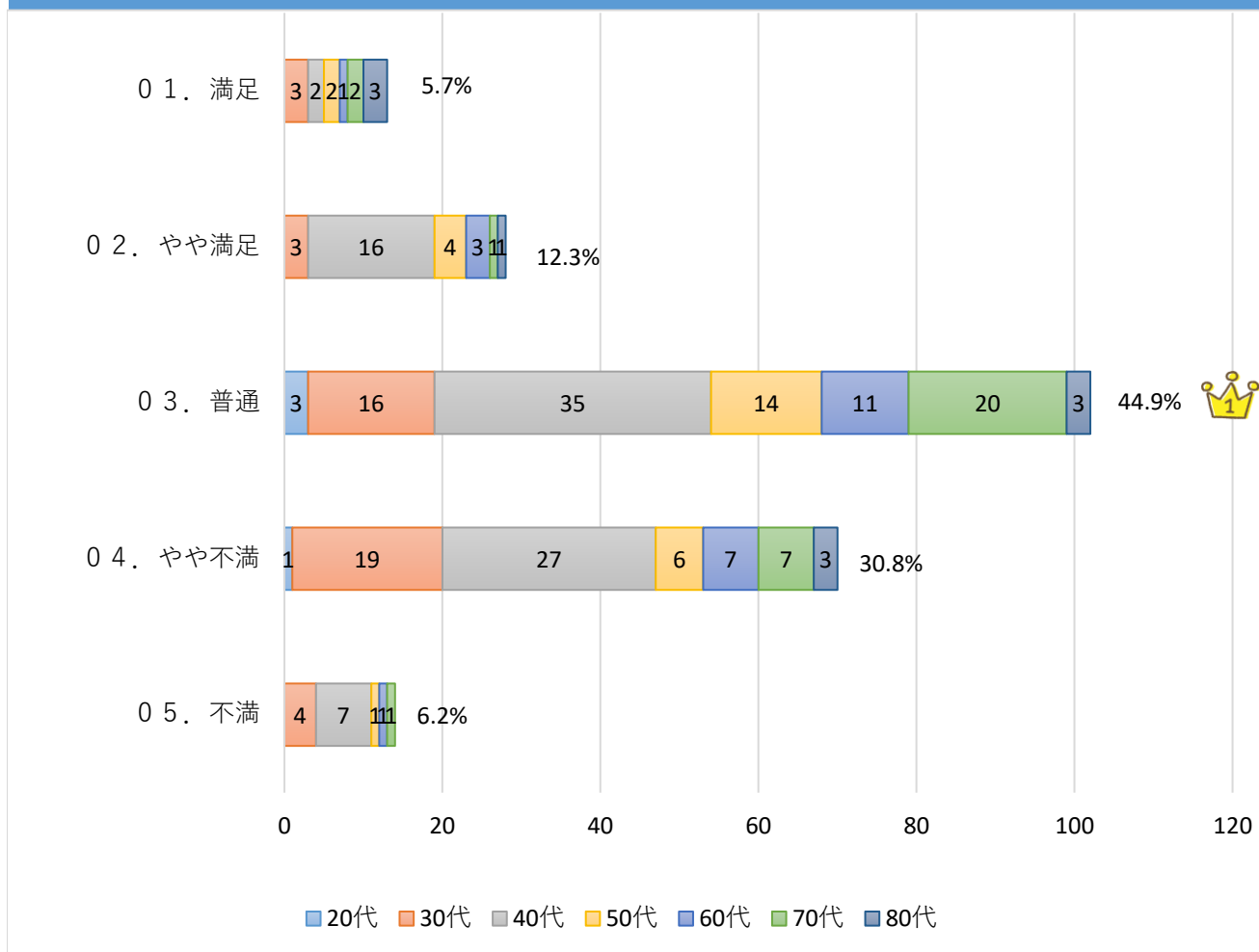


※構成比は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、構成比の合計が100%にならない場合があります。（次ページ以降も同じ。）

<コメント>

公園・緑地の数をちょうどよいと考える人が約74%と多く、少ないと考える人は22%でした。全体には必要数が確保されていると感じる人が多い反面、地域によって不満があると推測されます。

問5 公園内の遊具の整備状況についてどう思いますか。

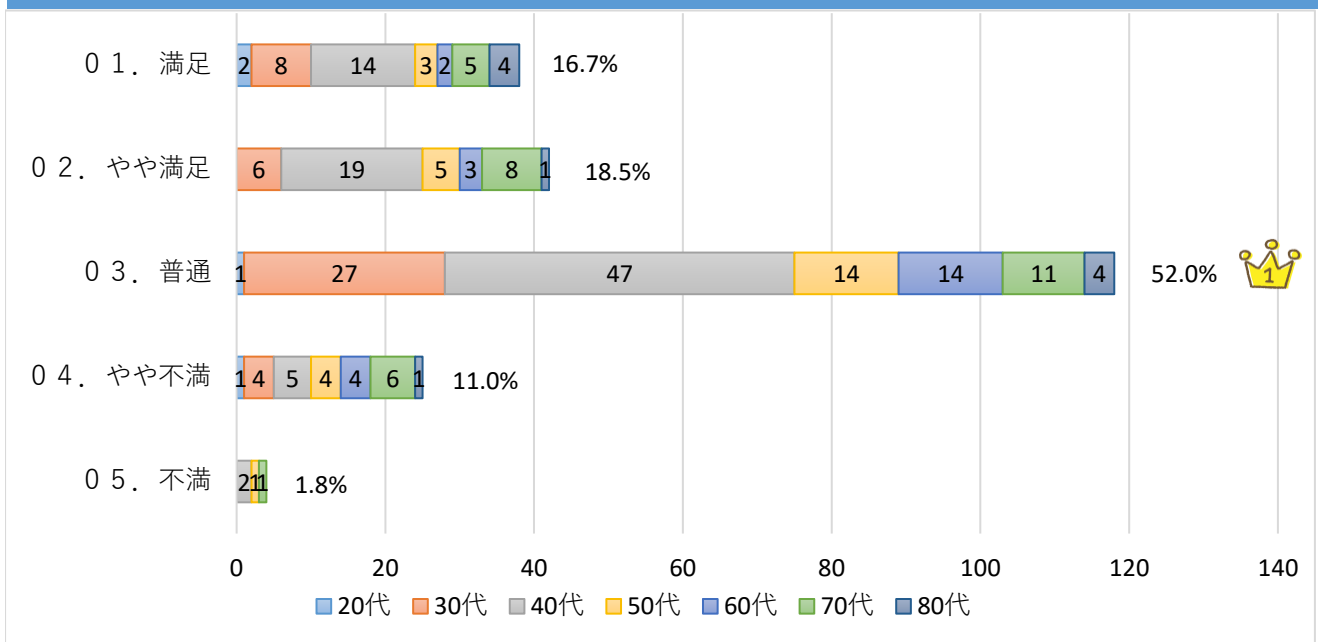


※構成比は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、構成比の合計が100%にならない場合があります。（次ページ以降も同じ。）

<コメント>

「03.普通」が約45%と多いが、「01.満足」「02.やや満足」が18%であることにに対し、「04.やや不満」「05.不満」が37%であり、遊具の利用頻度が高いと考えられる世代では不満があることがうかがえます。

問6 公園の樹木の剪定の頻度についてどう思いますか。

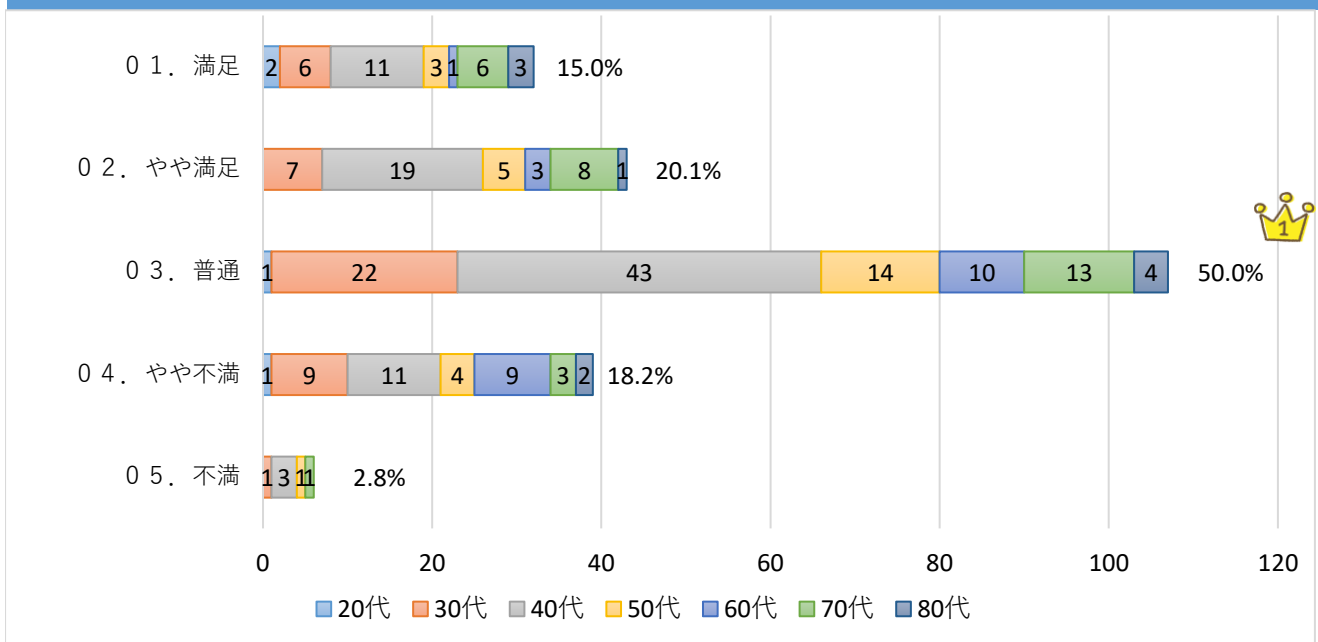


※構成比は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、構成比の合計が100%にならない場合があります。（次ページ以降も同じ。）

<コメント>

「03.普通」が52%、満足に思っている人が約35%、不満に思っている人が約13%であり、いずれの世代においても満足度が高いと考えられます。

問7 公園の草刈りの頻度についてどう思いますか。

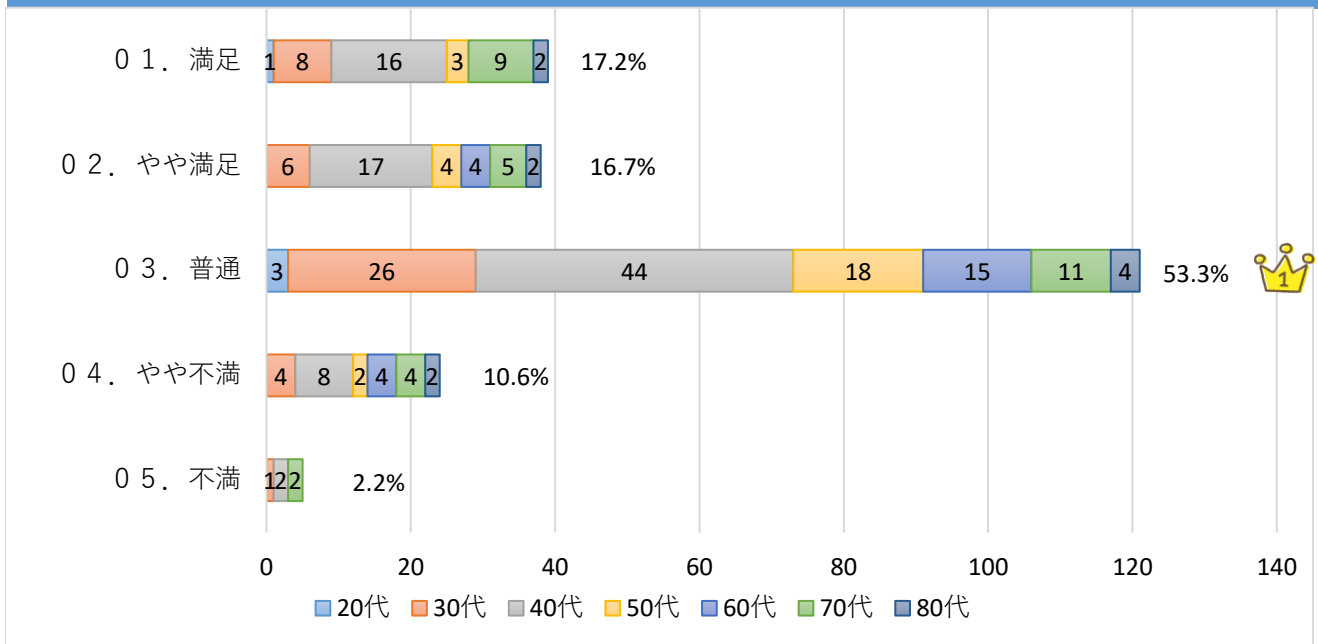


※構成比は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、構成比の合計が100%にならない場合があります。（次ページ以降も同じ。）

<コメント>

「03.普通」が50%、満足に思っている人が約35%、不満に思っている人が21%であり、満足な傾向がある一方で、地域によっては草刈りが行き届いていない状況がみられます。

問8 公園の清掃の頻度についてどう思いますか。

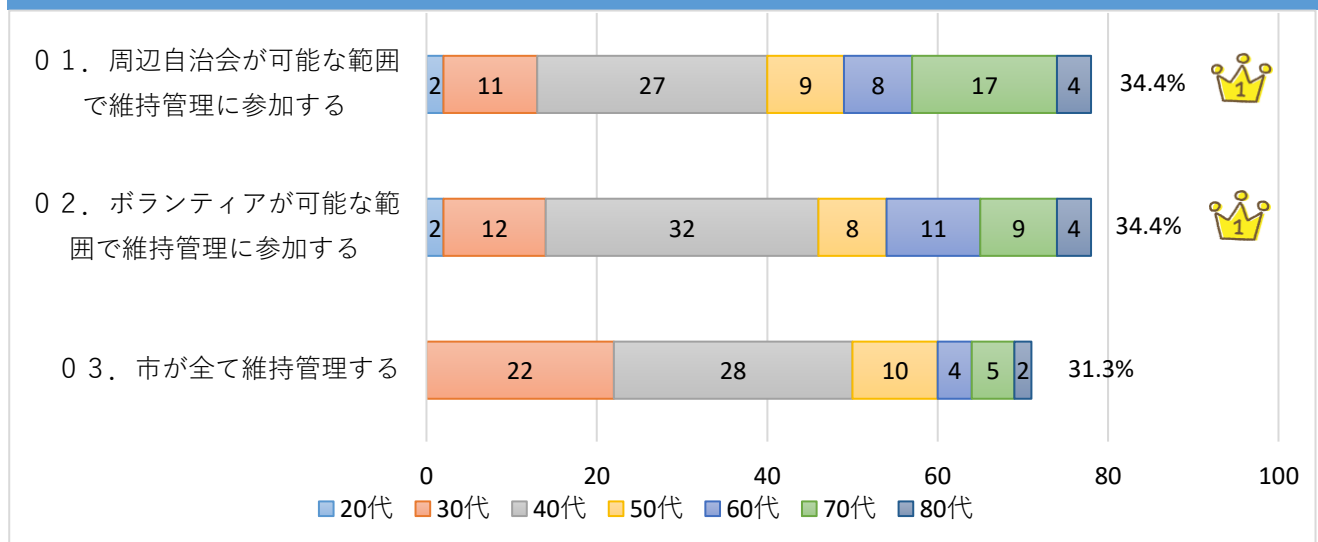


※構成比は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、構成比の合計が100%にならない場合があります。（次ページ以降も同じ。）

<コメント>

清掃頻度については、「03.普通」が約53%、満足に思っている人が約34%、不満に思っている人が約13%であり、比較的満足度が高いと思われます。

問9 今後、住宅地の公園の維持管理（草刈り・清掃や花壇づくり等）について望ましいものを教えてください。

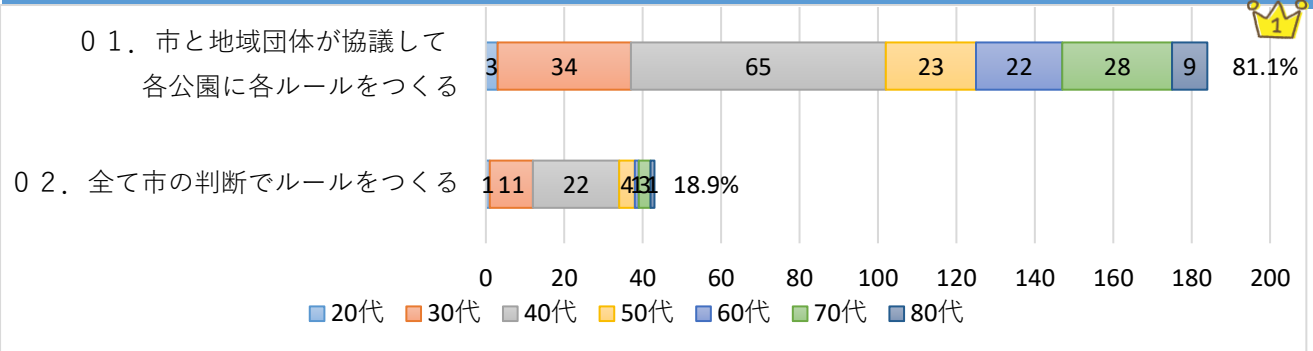


※構成比は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、構成比の合計が100%にならない場合があります。（次ページ以降も同じ。）

<コメント>

「01.周辺自治会が可能な範囲で維持管理に参加する」と「02.ボランティアが可能な範囲で維持管理に参加する」が同一であり、若干少ない割合で「03.市が全て維持管理する」となりました。公園の維持管理について市民の高い関心がうかがえます。

問10 今後、公園使用のルール（主に危険行為や迷惑行為等の制限）の設定をしていくにあたり、どちらが望ましいと思いますか。

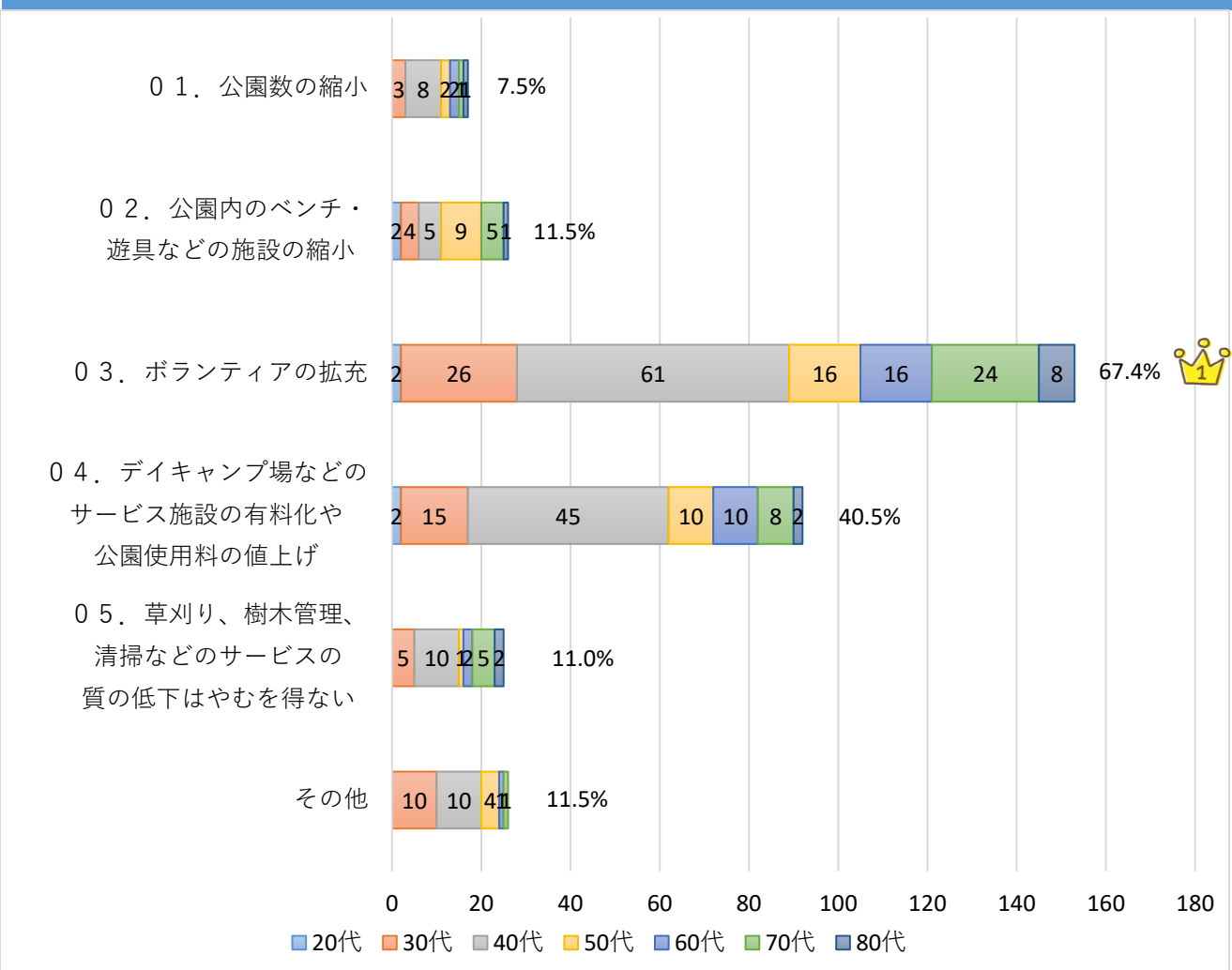


※構成比は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、構成比の合計が100%にならない場合があります。（次ページ以降も同じ。）

<コメント>

「01.市と地域団体が協議して各公園ごとに各ルールをつくる」が約81%で、各公園に独自のルールを求める意見が多くみられました。

問11 厳しさを増す財政状況の中で、公園の維持管理経費を縮減する（又は収入の確保を図る）ためにはどのような方法が良いと思いますか。（あてはまるものをすべてお選びください。）



※複数選択のため、パーセントは当該選択肢を選んだ方を回答者の中で割った数値となっております。

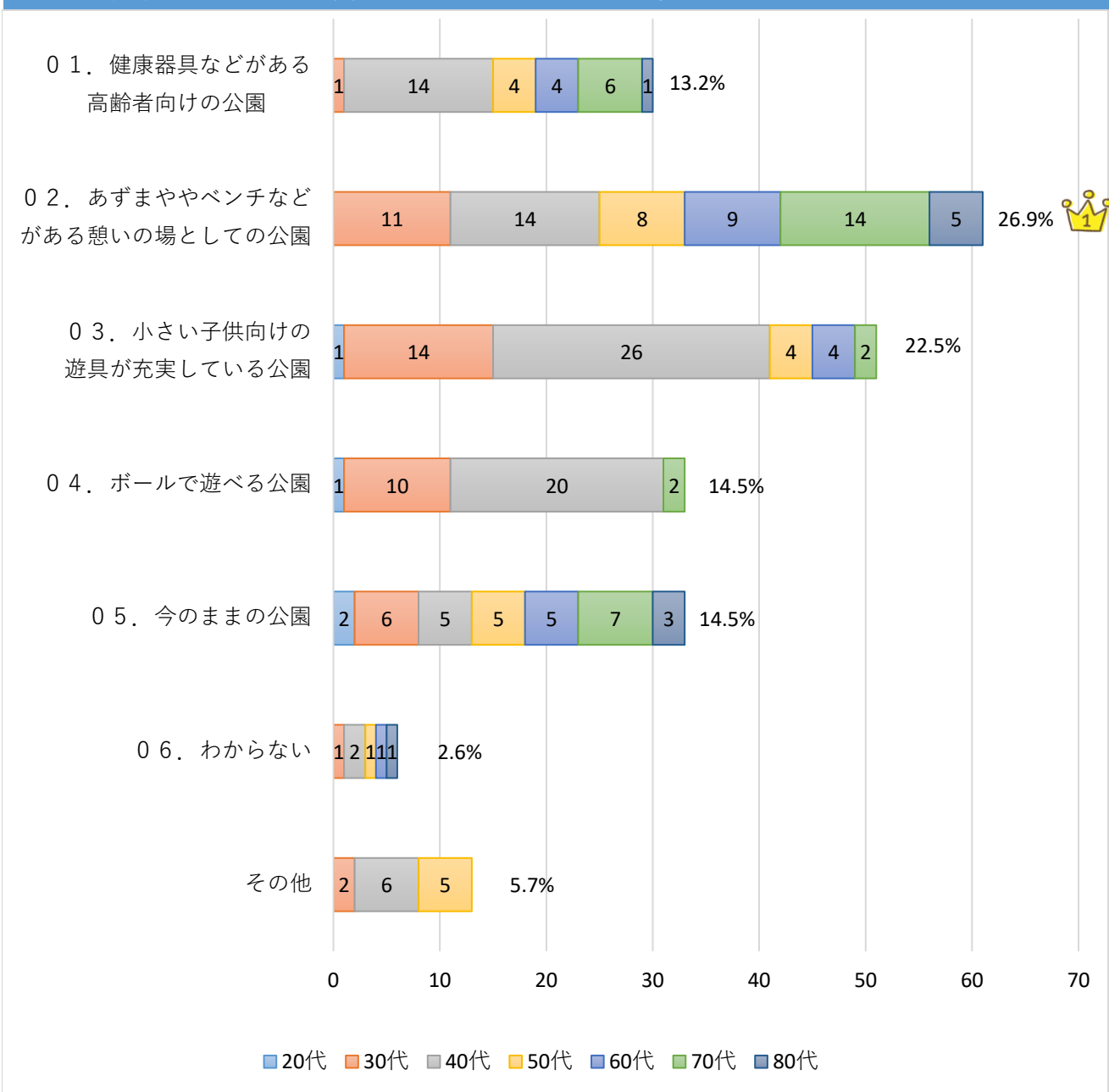
【その他回答】

- ・縮減するべきではない。他の予算を削減すべき。（同様の意見複数あり）
- ・市が援助をしてボランティアを活用する（同様の意見複数あり）
- ・有償ボランティアの活用（同様の意見複数あり）
- ・学校や子供会の活用（同様の意見複数あり）
- ・ボランティアだけではなくシルバー人材の活用を含めて維持管理費用の削減を図る。
- ・将来の維持管理まで見据えた予算設定が甘いように思う。内なる費用削減の努力が感じられない。ムダの排除などやれることは沢山ある。
- ・スポンサーを募る。ニューヨークの公園みたいに公園ごとに企業のスポンサーが着くといいと思う。西公園にある出資者によって設置されたベンチなどとてもいいと思う。子連れ家族なら公園清掃のボランティアもやると思う。
- ・剪定、草刈りの手間が少ないものを選ぶ
- ・ベンチは無くさない。
- ・自治会に任せると、地域オンリーの考え方で整備がなされてしまい、近隣公園ごとに整備格差が生じてしまう。これを避けるためには共通の整備技能を持ったボランティアないしは契約外注先での作業が良いと思う。
- ・過度の地域格差は問題ですが、もう少し特色をもたせても良いかと思います。この公園にしかない何かを作れば、遊具の数や公園自体が少しくらい減っても、我孫子市の全体の公園ネットワークの魅力は低下しないと思います。あの公園のあれで遊びたいといった特徴を持たせて、持続可能な公園運営を考えて欲しいです。
- ・主に、子供達が自由に使えるスペースなど、施設を最小限にした広場的なものが増えると良いと思っています。また、子供達の声が騒音と感じられないよう、地域の方に、管理に参加してもらう手伝いをするなど、ソフト面に市の人材や資金を投入していただきたいです。
- ・自治会への依託とその補助で費用削減
- ・民営化
- ・公園等利用にあたって、ゴミのポイ捨てなど公園を汚くしない、出来るだけ最小限の清掃で済むようにしっかりとしたルールをつくる。
- ・キッチンカーを呼ぶのであれば、場所代を取らない代わりに公園の草刈りをしてもらうのはどうでしょう。一定の場所を確保して、地域の飲食店が日替わりで出張サービスする場所とし、飲食店を存続させつつ公園の維持管理もしてもらう。
- ・障害者就労施設への公園管理委託を拡充。コロナの影響でバイトが少なくなった大学生などが夏休みに応募できるような週2勤務などを導入する。大学などに募集も広報する。

<コメント>

「03.ボランティアの拡充」が約67%、次いで「04.デイキャンプ場などのサービス施設の有料化や公園使用料の値上げ」が約41%と多く、公園数や施設の縮小を行わずに、ボランティアなどの市民の協力や使用料の値上げを求める意見が多くみられました。

問12 身近な住宅街などにある小規模な公園について、少子高齢化や人口減少など状況変化が進むなかで、今後どのような公園があると良いと思いますか。



※構成比は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、構成比の合計が100%にならない場合があります。（次ページ以降も同じ。）

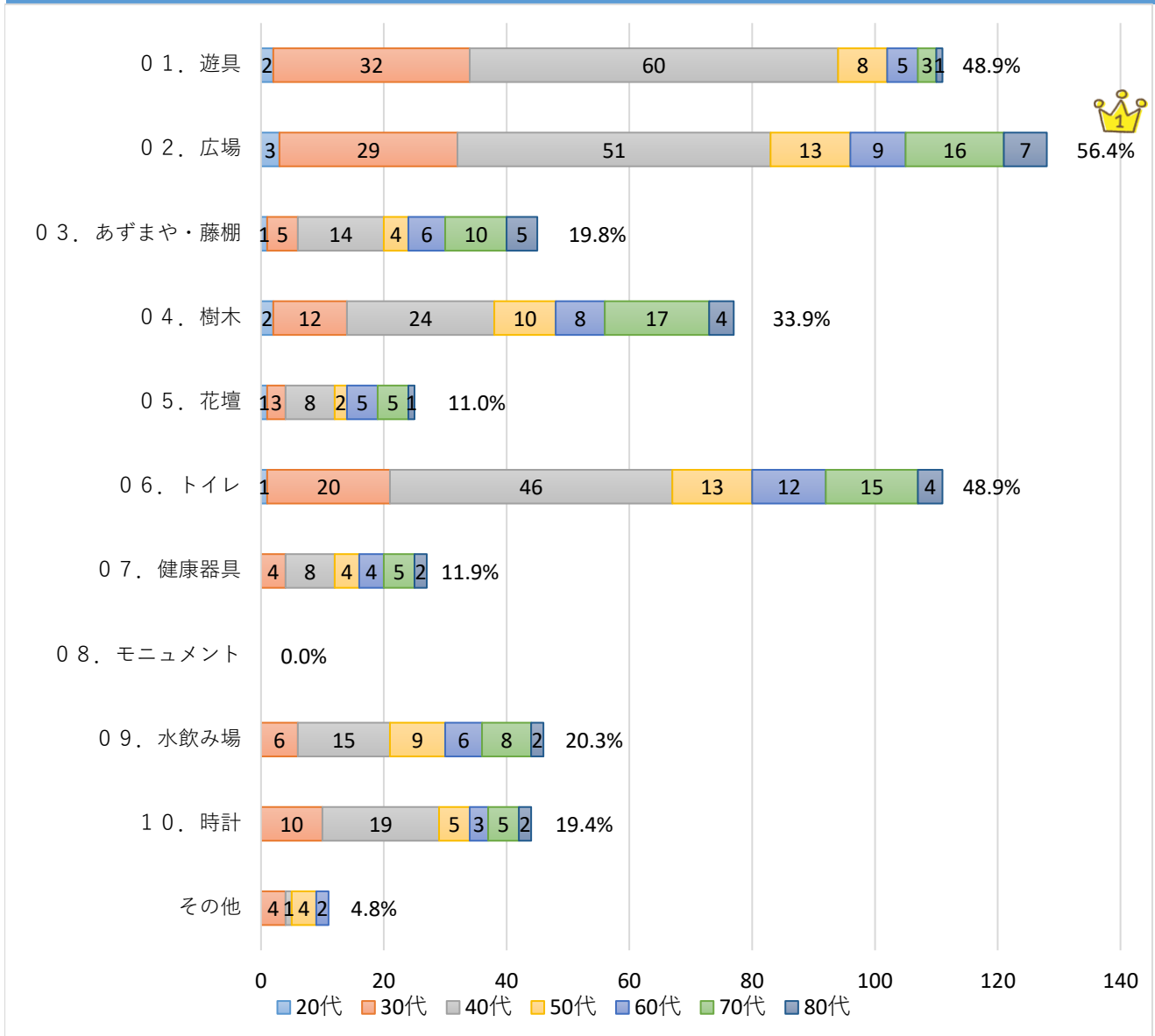
【その他回答】

- ・異なる特徴を持った公園（同様の意見複数あり）
- ・自分たちのことを考えるなら「ボールで遊べる公園」が希望ですが、公園利用の可能性が高い未就学児を抱えた方々や高齢者について考えると、「あずまややベンチなど」が優先されるかと思われます。
- ・小さい子ども向けや高齢者向けに偏らずに全年齢が利用できる公園を目指すべき。高齢者向けに限らず健康器具は設置してほしい。
- ・ランニング、ウォーキングがしやすい公園。
- ・施設を最小限にした広場的なものが増えると良いと思っています。
- ・ペット専門の公園
- ・とても小さい公園は不要
- ・立地や環境の工夫によって、常に地域の人々の目に入るような公園。死角が生じない公園。
- ・地域によってニーズが違うと思う。
- ・子供も高齢者も利用できるように充実させた方が、長い目で見たときに我孫子に住もうと思うのではないかと思います。
- ・地域の憩いの場になるような、安心・安全を優先した公園
- ・遊具の数を増やすより、今ある遊具の安全性確保のため、点検と、必要に応じて入れ替えをしっかりとしてほしい。

<コメント>

「02.あずまややベンチなどがある憩いの場としての公園」がいずれの世代からも選択され約27%、次いで「03.小さい子供向けの遊具が充実している公園」が子育て世代から主に選択され約23%でした。また、健康器具の設置やボールの使用を求める意見も多く、その他の回答では地域のニーズに合わせた特色ある公園を求める意見もみられました。

問13 公園の施設として必要だと思うものは何ですか。(あてはまるものを3つまでお選びください。)



※複数選択のため、パーセントは当該選択肢を選んだ方を回答者の中で割った数値となっております。

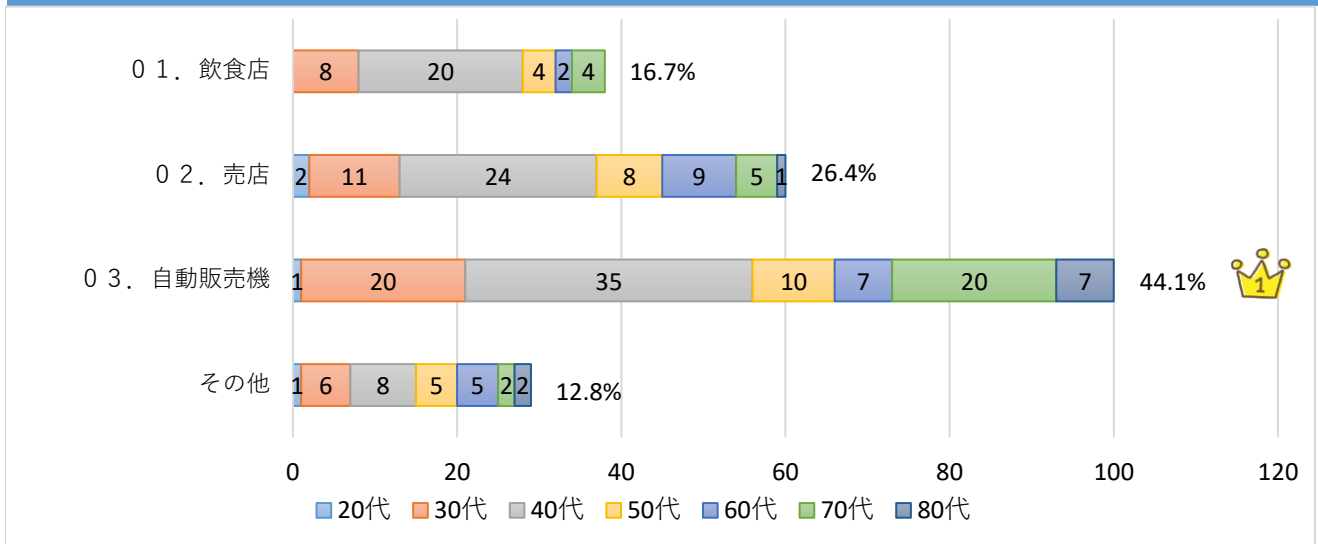
【その他回答】

- ・ベンチ (同様の意見多数あり)
- ・芝生を敷くことで、子供だけでなくシニア世代にも散歩のしやすい空間になると考える。
- ・身の丈に合った施設
- ・防災公園
- ・手洗い場
- ・災害用に地下水井戸を利用した手動の組上げ式の水道
- ・ゴミ箱

<コメント>

「01.遊具」「02.広場」「06.トイレ」がそれぞれ50%程度選択されていることから、遊具やトイレに関する対策が必要であると考えられます。また、その他の回答ではベンチが多くみられました。

問14 大きな公園にどのようなサービスがあると良いと思いますか。



※構成比は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、構成比の合計が100%にならない場合があります。(次ページ以降も同じ。)

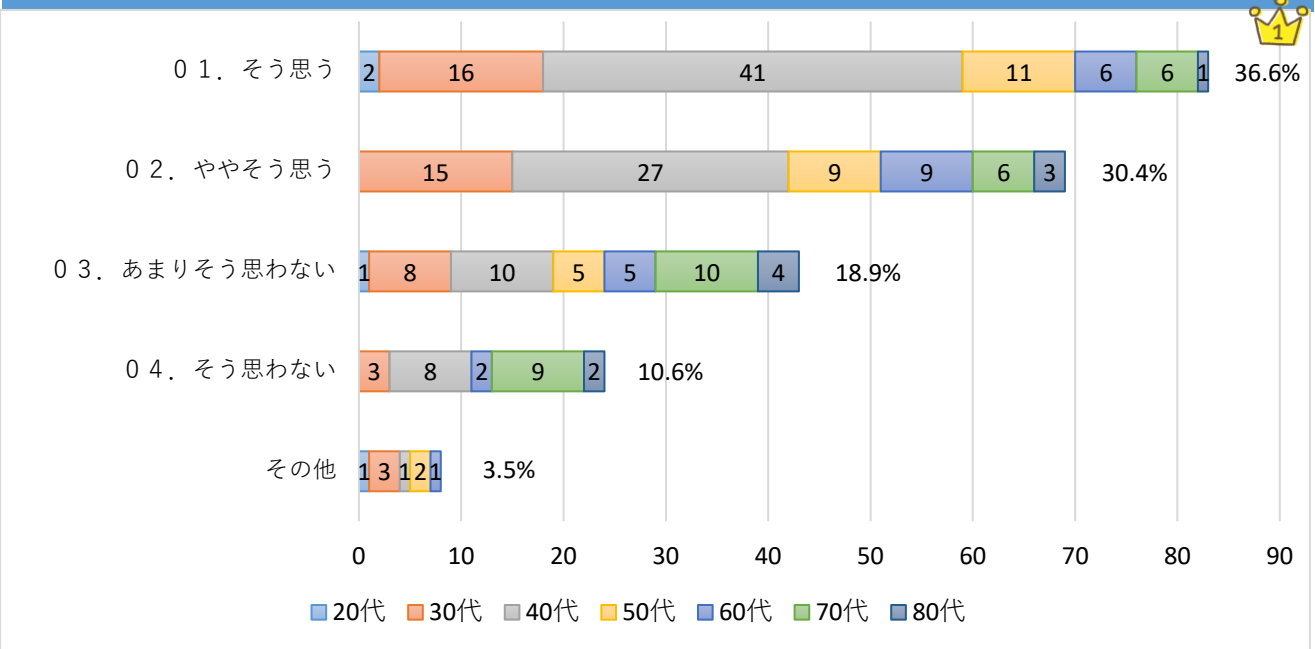
【その他回答】

- ・ベンチ（同様の意見多数あり）
- ・トイレ（同様の意見多数あり）
- ・ゴミ箱（同様の意見複数あり）
- ・駐車場（同様の意見複数あり）
- ・ドッグラン（同様の意見複数あり）
- ・キッチンカー（同様の意見複数あり）
- ・飲料・軽食・お菓子の自動販売機（同様の意見複数あり）
- ・何もいない（同様の意見複数あり）
- ・樹木（同様の意見複数あり）
- ・カフェやパン屋さんなど日常的に人が来れるような場所
- ・広場
- ・キャッチボールやブレイブボード等が利用可能な広場。
- ・身の丈に合ったサービス
- ・自然と遊歩道
- ・1から3は不要、ゴミ問題が増えそう。
- ・バーベキューなどができるスペース。
- ・手洗い場
- ・地元の産品を使ったファーマーズマーケットのような市が定期的にかかれる。
- ・大きな、のサイズがわからない
- ・今のままで良い
- ・テーブル
- ・レンタサイクル

<コメント>

「03.自動販売機」が約44%と最も多く、その他では前問と同じくベンチやトイレが多くみられました。

問15 今後、大きな公園内にキッチンカーやカフェなどの施設の誘致を推進すべきだと思いますか。



※構成比は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、構成比の合計が100%にならない場合があります。（次ページ以降も同じ。）

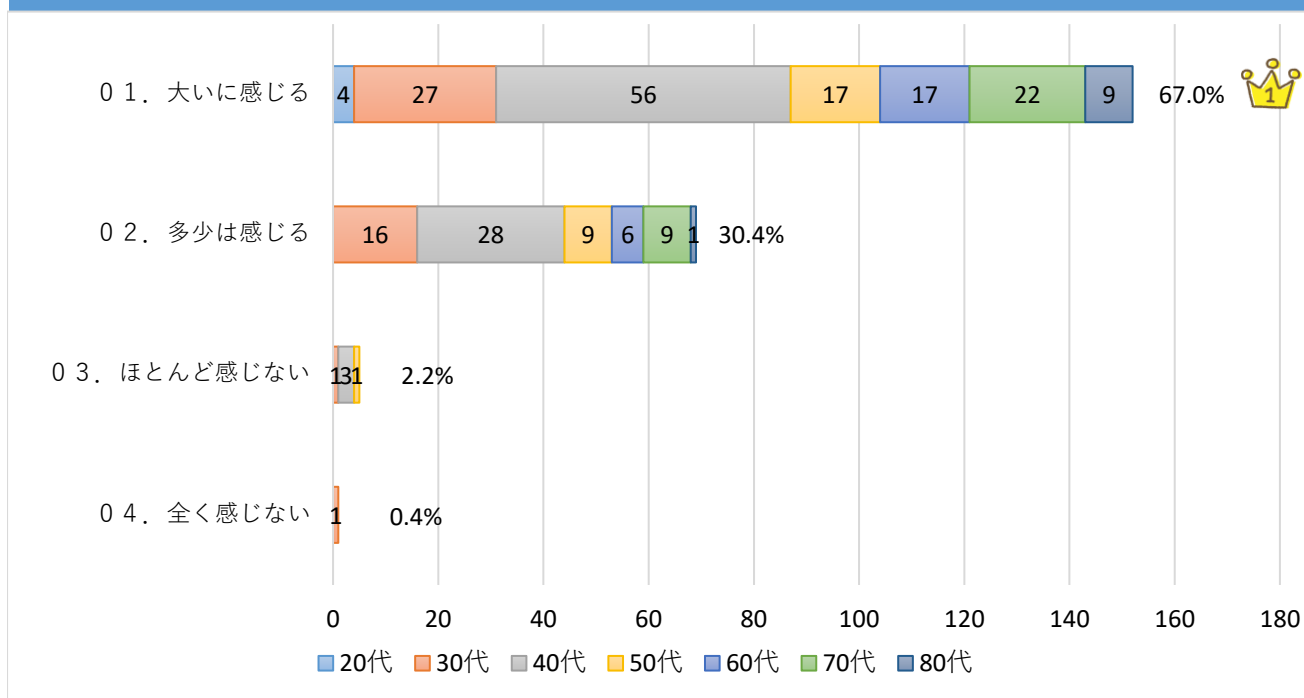
【その他回答】

- ・大きな公園は今後の災害拠点地と考えるべき。かまどベンチや非常時にトイレに変わる椅子など、緊急時に使えるものに予算を使ってほしいです。
- ・手賀沼公園、親水公園以外で、維持費を賄えるだけの利用者が集まるとは思えない。
- ・良いとは思いますが、ゴミの問題がでて来る。公園の維持管理にお金がかかりそうなので賛成できない
- ・食べる場所さえあればテイクアウトで十分な気がする。また、常設ではなく、土日みのキッチンカーなどの施設で十分な気がする。
- ・我孫子市の公園運営の財源として誘致が有効なら、様々な民間サービスを導入すべき。市民の要望に応えるためだけに規制緩和をするのは反対。市内の大きな公園は隣接市の公園に比べてとても綺麗で安全です。安易な民間サービス導入により、ゴミ問題や治安問題などにかえて多くの予算が費やされることのないように慎重に検討したい。
- ・あったらあったで良いが応募者がいないなら、もっと気軽な申請で時間単位や日にち単位でキッチンカースペースを貸し出せば良いと思う。
- ・土日など利用者の多い日にあると便利。ゴミ管理の徹底など利用者にも周知を徹底する。
- ・キッチンカー設備を持たない事業者も多く、市で一台用意して賃貸借とするのはどうでしょうか。設備を持たない事業者こそ、支援が必要な気がします。脱線しますが、市内の大規模事業所、周辺に飲食店が少ない場所や市本庁舎駐車場で出店した方が出店者も利用者も嬉しいと思います。

<コメント>

「01.そう思う」「02.ややそう思う」が67%、「03.あまりそう思わない」「04.そう思わない」が約30%であり、飲食店の推進に賛成の意見が多い一方でゴミ問題を心配する意見が多くみられました。

問16 市内にある緑地や樹林地について、保全していくべきだと感じますか。



※構成比は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、構成比の合計が100%にならない場合があります。（次ページ以降も同じ。）

<コメント>

「01.大いに感じる」「02.多少は感じる」と答えた方が約97%、「03.ほとんど感じない」「04.全く感じない」と答えた方は約3%であり、市内にある緑地や樹林地について、多くの方が保全していくべきだと考えているという結果となりました。

【総括】

この度のアンケート結果は、多数のご意見をいただきまして大変参考となりました。

今回は主に、現在または今後の公園の利用方法や求められている施設等についてお伺いしました。その結果、地域のニーズに沿った特色ある公園や、ベンチやトイレ、遊具といった施設を求める意見を多くいただきました。また、自販機や飲食店を求めるご意見が多い一方で、ゴミ問題を心配されていることが分かりました。

緑地や樹林地については今回の結果を踏まえ、今後もボランティアや市民の皆様と協力しながら「我孫子市緑の基本計画」に基づき、緑の保全に取り組んでいきます。

今回いただいたご意見を参考として、今後の公園運営・管理に活かしてまいります。